



西南学院大学第65回大学祭～西新百道祭～ 統一テーマ／「爛満 —今きらめく—」

開催期間／2014年11月13日(木)～11月16日(日)

■11月13日(木)～16日(日) 6大学合同学園祭スタンプラリー

■11月14日(金)～16日(日)

10:00～18:00 模擬店・露店

10:00～18:00 教室企画

※11月16日(日)の模擬店・露店、教室企画の時間は10:00～16:00です。

■11月15日(土)～16日(日)

10:00～15:00 青空市場「野菜生活これ1店」 正門前広場

■11月13日(木)

12:20～15:00 仮装行列「仮装体験!アンビリバーボー」

舞鶴公園～西南学院大学

17:30～20:30 前夜祭「祭りの果てまでイッテQ!」

図書館前特設ステージ

■11月14日(金)

10:30～11:30 「社会問題防止啓発企画

～本当に怖いものはあなたのそばに～」

図書館前特設ステージ

13:00～14:00 応援指導部学内演舞会 図書館前特設ステージ

15:00～16:30 「BEST OF COUPLE～2人を繋ぐ赤い糸～」

図書館前特設ステージ



昨年の大学祭の様子

■11月15日(土)

11:00～12:30 ダンス企画「Keep on Dancing」 図書館前特設ステージ

13:30～14:30 芸能人トークショー(12:30開場) チャペル

15:00～16:30 ステージ企画新番組「Amazing Discovery
～世界の旅へいざ!出発～」 図書館前特設ステージ

■11月16日(日)

11:00～13:00 LIVE企画「Wake up music!!」 図書館前特設ステージ

13:00～15:00 プロレス企画「目を覚ませ～今、戦いの夜明け～」

プール前広場

14:30～16:10 The 36th Miss Campus Girl Contest「Pure Angel」

18:20～20:20 後夜祭

【お問い合わせ】西南学院大学第65回大学祭実行委員会 TEL:092-843-0144 FAX:092-823-3453 MAIL:seinan_festival@yahoo.co.jp

本学教授&OB・OGの新著紹介

『書き比べるだけで身につく やり直し英作文』

藤田 英時

(1976年・文学部外国語学科英語専攻卒)／著
2014年・主婦の友社 1,200円+税 207頁

本書では、よく使う定型パターン文を覚えて、語句を入れ替える英作文法を実践・解説。たとえばIt depends on the favor. (願いたい事によるよ)が定型パターンで、on以下を入れ替えるとthe weather tomorrow. (明日の天気しだいだ)、your hard work. (君の勤勉さによるよ)などと英文が作れる。長い文章ではなく、会話、メール、日記、SNSなどで役立つものばかり。特長は①見出しの英文で定型パターンと使い方が即座に学べる ②基本例3つと英作文例3つで、応用して英文が作れる ③英作文クイズ3つと答えで、自分の力を試せる ④おもしろくて実用的な英文が合計1000学べる。



『見て比べるだけで身につく やり直し英文法』

藤田 英時

(1976年・文学部外国語学科英語専攻卒)／著
2014年・主婦の友社 1,300円+税 263頁

本書は、文法のための文法書ではなく、実践的に話す・聞く・書く・読むための英文法書だ。従来の英文法書とはまるで違い、次の4つの特長がある。①217のクイズを解きながら、2つの英文が比較できる ②クイズを解く鍵(重要ポイント)で、ヒントや答えがつかめる ③正解と例文と解説で表現法やニュアンスなどの違いがわかる ④おもしろくて実用的な例文が1000以上もあり楽しんで学べる。本書では、どうしてそんな使い方をするのかという説明がきちんとあって、納得がいくことばかり。たとえばlook forward toでは、to以下は名詞か動名詞になるが、これはlook to(～に目を向ける)でtoは前置詞だから。

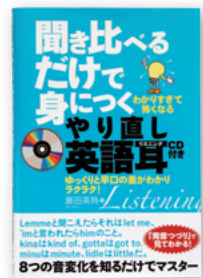


『聞き比べるだけで身につく やり直し英語耳』

藤田 英時

(1976年・文学部外国語学科英語専攻卒)／著
2014年・主婦の友社 1,200円+税 191頁

知っている英語でも聞き取れないのは、ナチュラルスピードでは発音が極端に変化するからだと言著者は説く。本書は画期的な内容。まずは、音が消える・つながる・変わるなどの音変化の法則を8つのルールに簡素化して解説。次に、英語の音変化を「発音つづり」で視覚化。たとえば「私に電話するように彼に言って」ならTell him to give me a call, will you?とTell 'im to gimme a call, will ya?を併記。CDではネイティブが最初の文をゆっくり読み、次の文をナチュラルスピードで読んでいる。英語耳が養われて、しかも実用表現も身につく。一石二鳥のリスニング本だ!



『ラクなのに美味しい 驚異の弱火調理法』

山本 智香 (1991年・文学部国際文化学科(現・国際文化学部国際文化学科)卒)／著

2014年・三空出版 1,200円+税 128頁

本書で紹介されている「弱火調理法」はとてもシンプル。[1]予熱していない鍋に油をひいて少量の塩を振る[2]野菜などの素材を入れてなじませる[3]ぴったり合う蓋をする[4]弱火で加熱する、たったこれだけ。高級な食材も特別な道具も、失敗する心配もいらないので、料理が苦手な方や初心者でも安心だ。素材の旨味が最大限に引き出されるのでいつもの料理がぐっと美味しくなるうえ、省エネ、減塩、減糖ができてヘルシー、すべてにおいて「イイコト尽くし」の、まさに魔法のような調理法といえる。

著者は生まれも育ちも福岡県久留米市。本学卒業後に日本女子大にて学び、料理家の母・山本千代子氏とともに料理教室を営みながら、地域の特産品開発や外食産業、百貨店のレシピ開発など、食に関する事業に多岐にわたり携わっている。



エクステンション講座のご案内

本学ではあらゆる世代に“学びの場”を提供するため、さまざまな講座を開講しています。

公開講座

本学の教育・研究の成果を広く社会に還元し、地域社会との交流を図るための一般向け講座。

現代ビジネスの新展開

講座責任者 / 商学部長 小川浩昭教授
場 所 / 西南コミュニティーセンター
開 講 期 間 / 10月3日(金)～11月21日(金)

リカレント講座

社会人が再び教育の場で最新の知識や技術を習得し、仕事や社会活動に活用していただくための講座。

乳幼児期の自閉症スペクトラムを「関係」から徹底的に検証する

講座責任者 / 人間科学部社会福祉学科
精神科医 小林隆児教授
場 所 / 言語教育センター
開 講 期 間 / 11月29日(土)

■各講義テーマの詳細及びお申し込み方法については、ホームページでご確認ください。

西南学院大学 生涯学習 検 索

西南コミュニティーセンター主催講座

※場所はいずれも西南コミュニティーセンター

本学と地域の皆様との交流の場「西南コミュニティーセンター」で実施するさまざまなテーマの講座。

「古文書」を読もう

■初級
講座責任者 / 博物館教員(助教) 安高啓明
開 講 期 間 / 9月17日(水)～10月29日(水)
■中級
講座責任者 / 国際文化学部 教授 宮崎克則
開 講 期 間 / 11月5日(水)～12月17日(水)

テーマ別にじっくり学ぼう! TOEICテスト対策講座

講座責任者 / 文学部外国語学科英語専攻
教授 伊藤彰浩
初 級 編 / 10月3日(金)～10月31日(金)
中 級 編 / 11月7日(金)～12月5日(金)

世の中新発見!

新聞記者が読み解くニュースの裏側

講座責任者 / 西南コミュニティーセンター長
副学長 武井俊詳
開 講 期 間 / 10月2日(木)～10月23日(木)

認知行動療法をめぐって

～自分の気持ちを整理するために～

講 師 / 百道カウンセリングセンター主事
ラン・ハンキンス
開 講 期 間 / 10月6日(月)～11月17日(月)

思い立ったらいつでも英会話

講 師 / 英会話講師 宮原岐代美
開 講 期 間 / 10月7日(火)～11月4日(火)

英会話:Let's introduce Japan!

講 師 / 英会話・TOEIC講師、
通訳 森田瑠香
開 講 期 間 / 11月11日(火)～12月9日(火)

【問い合わせ】

西南学院大学 エクステンション課
TEL:092-823-3952(平日9時～17時)
MAIL: renkei@seinan-gu.ac.jp

西南学院大学公式 Facebook、 Twitterをはじめました!

みなさまからの「いいね!」を
お待ちしております!

[Facebook] <https://www.facebook.com/seinan-gu>
[Twitter] <https://twitter.com/seinan-gu>

Facebookの
QRコードはこちら



Calendar 2014 Autumn

11 November

- 7日(金) 波多野培根先生記念日
- 13日(木) 大学祭(～16日(日))
- 17日(月) 補講期間(水曜日を除く6時限目に実施)～21日(金)・学部
- 25日(火) 秋季キリスト教フォーカス・ウィーク(～27日(木))
25日 講師:ゴスペルサクソ奏者 安武玄晃
26日、27日 講師:敬和学園大学 藤野豊
- 下旬 九州地区大学体育大会冬季大会(於:熊本)

SEINAN MEMORIAL COLUMN

西南メモリアル・コラム

『指令並ニ達書類綴』—学院の逼迫した財政を示す貴重な資料

古い記録を調べていると以前紹介した『学院沿革簿』と同時期に作成されたと思われる『指令並ニ達書類綴』というA4判の冊子があり、福岡市や福岡県、また文部省宛の1918(大正7)年から1945(昭和20)年までの申請書類などが綴じられていました。

その中で、1937(昭和12)年6月15日、福岡県知事畑山四男宛にて願い出た「西南学院中学部ニ対シ県費補助ノ件稟申」という補助申請の文書がありました。これは、世界的な不況でアメリカ・ミッションボードによる西南学院への寄附が減少したため、学院財政が逼迫し、補助を願い出たものだったのです。一連の申請書類の中に、「米国ヨリノ寄附額調」として、1928(昭和3)年度から1937(昭和12)年度までの寄附金の推移を示す資料があります。それによると、寄附額は1932(昭和7)年の17,412円をピークに1936(昭和11)年には4,838円と約72%も減額されるという大変厳しい状況でした。(参考:昭和7年頃の白米10kgの東京標準価格は1円41銭だった。<『値段の(明治・大正・昭和)風俗史』1981年、朝日新聞社>)

西南学院は、創立当時からミッションボードの寄附で支えられていたのですが、太平洋戦争直前の国際情勢の悪化により、日に日に非難の声が強くなったため、財政的に独立しなければならなくなりました。1940(昭和15)年の臨時理事会では、やむを得ず寄附行為で定められていた「合衆国サウザン・バプテスト・コンヴェンションよりの定期寄附。但し中学西南学院への定期寄附毎年約二万二千元也」という項目の削除を決定し、寄附の受け取りを拒否しています。

また、1942(昭和17)年、文部大臣橋田邦彦宛て学則変更申請書には、学費値上げのための理由として「本学院中学部経費は、授業料の収入をもって支弁し、その不足金は従来米国南部バプテスト伝道会社より年々補助を受け来たりしも昨十六年度よりかねて希望せし財政独立を断行するに決し、右補助金を拒絶いたし候ために直ちに財政的苦境に立ち職員の臨時手当、家族手当の維持、職員採用、風水その他による破損修理、時局向諸設備等に支障を来たし困いたしお候」と当時の厳しい財政状況を示す資料も綴じられています。



西南学院から発信した文書は、手書きの写し、または和文タイプのカーボンコピーで保存されている。